

令和8年4月8日(水)

第6回ミニ講座 & 交流会を開催しました。参加者 19名 職員 9名

ミニ講座

当院作業療法士が講師となり、リハビリについてのお話をしました。

- ・「有田病院にもリハビリの人いるんですよ。転院前と同じことできるよね？え？全く同じことはできない？どうして？」という素朴な疑問について法律を基に説明をしました。
- ・一言で『作業療法とは何か』を説明するのは難しいので、映画のワンシーンを作業療法の視点で解説しました。「千と千尋の神隠し」の終盤、湯屋で大暴れしたカオナシは、千尋達とともに列車で銭婆の家に向かいました。そこで、カオナシがみんなで手分けをして糸を紡いでいるシーン。自分の手で実体のあるものを作ること、他者と関わりながら作業をすることを通して、心身の機能回復を助けたり、その人らしい生活を助ける、作業療法に通じるシーンでした。
- ・同じことをしていてもセラピストの設定次第で精神と身体に働きかけていると理解していただけると幸いです。

参加者アンケートより

- ・これからの自分のこととあわせて、とても参考になりました。
- ・3つの職種の違い、社会的な動作の支援の仕方を教えていただきました。
- ・先生と直接お話ができて大変良かったです。
- ・交流会で、もう少し多職種の方と会話できたらよかった。
- ・テーブル座談会が良かった。思いがけない話出てきてよかった。
- ・質問に対する先生の回答がすごくわかりやすくてびっくりするくらいでした。安心感が得られました。病院内を案内して下さったスタッフさんもすごく丁寧でした。スタッフの方々がよく話を聞いてくれる、というのが、本当にすごい！！

次回のミニ講座 & 交流会は未定です。

決まりましたら、ホームページでお知らせします m(_ _)m